

国立大学図書館協会各委員会事業内容

○総務委員会

- 1) 協会の組織・運営に関する企画・立案
- 2) 協会の広報に関する企画・立案
- 3) 国立大学図書館協会記念基金に関する企画・立案
- 4) 協会賞の企画・審議
- 5) 新たな人材についての制度の整備、キャリアパスの設計、人的交流の拡大に関する企画・立案
- 6) 海外派遣事業の企画・審議
- 7) 文部科学省・国公立大学図書館協力委員会・日本図書館協会等への対応及び国立情報学研究所との連絡調整

○オープンアクセス委員会

- 1) オープンアクセス、オープンサイエンスに関する内外の動向の調査・研究
- 2) 会員のオープンアクセス方針策定の支援及び共有
- 3) 教材、研究論文、研究データ、研究資料など大学が生産する教育研究成果の電子化、発信、利用及び保存に関する環境整備の企画・立案
- 4) オープンアクセス、オープンサイエンスに携わる人材の育成に関する企画・立案
- 5) 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議、オープンアクセスリポジトリ推進協会及びその他の関連する外部組織との連絡調整

○学術資料整備委員会

- 1) 大学図書館が利用者に提供すべき学術情報資源の適切な整備、利用環境の構築に関する調査・企画。当面、特に状況変化の大きい電子リソースを重点的対象として実施。
- 2) 大学図書館として長期的に利用を保証すべき学術資料の保存、アクセス確保のため、電子リソースの国際協力に基づく保存やシェアードプリントによる印刷資料の保存など、合理的な保存・利用計画の調査・企画。
- 3) 大学図書館が所蔵する資料の長期的な利用と保存のため、資料の電子化に関する調査・企画。
- 4) 学術資料の整備に携わる人材の育成に関する企画・立案。
- 5) 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)及びその他の関連する国内外の外部組織との連絡調整。

○学術情報システム委員会

- 1) 学術情報の探索・発見・利活用のためのシステム等の基盤形成に関する調査・研究
- 2) メタデータの再構築に関する企画・立案
- 3) 学術情報システムの構築に携わる人材の育成に関する企画・立案
- 4) 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議 これからの学術情報システム構築委員会及びその他の関連する外部組織との連絡調整

○図書館環境高度化委員会

- 1) 新たな知を創出するための、教育・学習を支援する機能の更なる高度化、及び研究を支援する機能の展開に関する調査・企画
- 2) これらの機能を図書館という場所に限定して実現するのではなく、大学全体へと広げるような活動についての企画・立案
- 3) これらの機能に携わる人的資源としての新たな人材の参画促進、既存の人材の育成及び資質向上に関する企画・立案
- 4) これらの機能を拡充するための外部組織連携に係る連絡調整、連携による地域・社会との協働のあり方の検討